

## 第621回

# 九州朝日放送番組審議会議事録

—— 2020年3月度 ——

- ◇ 開催日  
2020年3月16日(月)
- ◇ 議題  
＜テレビ番組＞  
「香里奈・はな・ニーナ #秋映え! Travelgram」  
放送日：2019年11月23日(土)
- ◇ その他

九州朝日放送株式会社

## 第621回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 2020年3月16日(月)午後3時30分～4時50分

2. 開催場所 九州朝日放送 本社役員会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 8名

出席委員数 7名

委員長	池田 勝
副委員長	戸田 康一郎
委員	守田 有理子
委員	赤木 由美
委員	山崎 靖
委員	中山 裕二
委員	石井 靖子

欠席委員数 1名 (レポート代読)

### 放送事業者側出席者名

代表取締役社長	和 氣 靖
常務取締役	笹 栗 哲 朗
取締役 総合編成局長	森 君 夫
取締役 報道情報局長	佐 伯 拓 史
ラジオ局長	坂 井 剛
総合編成局 番組戦略部長	濱 田 克 則
報道情報局 報道情報センター	
制作プロデューサー(ケイ・ビー・シー映像)	中 原 幸 子

番組審議会事務局長兼視聴者・広報室長	井 上 千 秋
番組審議会事務局 (視聴者・広報室)	松 永 俊 郎

#### 4. 議 題

- (1) テレビ番組「香里奈・はな・ニーナ #秋映え! Travelgram」  
＜放送日＞2019年11月23日（土）
- (2) 3月・4月 ラジオ・テレビ番組編成状況の報告
- (3) 2月 視聴者・聴取者応答状況の報告
- (4) その他

#### 5. 議事の概要

委員の意見（概要）

委員からは、

- お店などに関する情報をあまり番組内で紹介せず、あえて番組公式インスタグラムで公開するという取り組みは新鮮で称賛できる内容だった。KBCの番組全体に対する関心が高まったのではないかと思う。
- 香里奈さん、はなさん、伊藤ニーナさん、3人の目線で色々なことが紹介されていて、インスタグラムをやらない人も楽しめる番組になっていた。景色や食事を視聴者も同じ目線になって楽しむことができたと思う。まるで自分も4人目のメンバーになったような感覚で番組を楽しむことができた。
- 3人の息はぴったりで、彼女たちが色々な所に行っておくさんの写真を撮る姿からは、本当に福岡の街を楽しんでいる様子がよく伝わった。一方、モデルや女優の3人が写真に納まるポージングの格好良さはさすがだと思った。
- ナレーターの黒沢哲さんとKBC細谷めぐみアナウンサーの声が番組にとってもマッチしていて、BGMの選曲も良く、視聴していて心地良い感じがした。スチール、ムービー、自撮り写真、ドローンなどが織り交ぜられ、映像の美しさも感じた。
- はなさんが仏像などにとっても博識で感心した。福岡県に観光地があまりないとしばしば感じるが、太宰府を訪れる機会があれば、近くの観世音寺にもぜひ立ち寄りたかった。新たな観光地を再発見できたし、知的好奇心も刺激される内容だった。

などの評価を頂きました。

また、気になる点や望むこととして、

- 番組内で訪問した場所の紹介さえなかったことには少し物足りなさを感じた。せめて地図や場所を確認するツールは欲しかった。
- 有名人が福岡の良い所を紹介するコンセプトなのに、他県の工芸品を販売する店が紹介された場面には少し違和感を覚えた。観世音寺の梵鐘は一般人にはつくことができず、「友人を案内する」番組とも離れていると思った。
- 番組公式インスタグラムにアップされている写真は思っていたほどの枚数はなく、物足りなさを感じた。

などの批評や提言を頂きました。

これらに対して、担当者からは、

- いまの若年層に番組を見てもらうためには、「こうした内容の番組が地上波で放送される」ということを知ってもらい取り組みを怠らないことが大事だと考えている。若年層に視聴動機を持たせる上で、今回の番組ではInstagramを入り口にした。
- 携帯を片手に番組を見て、知りたい情報は視聴者が自ら調べてもらいたいと考え、番組内で問い合わせ等を極力出さないという珍しい手法で番組制作に挑んだ。番組公式Instagramでは放送中もリアルタイムで写真とお問い合わせを掲載した。
- 影響力の大きな有名人の発信力は絶大。番組公式Instagramのフォロワー数は確実に増加している。そうした状況から、携帯を操作しながらテレビを見て、また携帯を操作するという視聴者が想像以上に多いと分析している。
- 番組内で紹介する情報を限定した点について、「物足りなさを感じた」という意見について、50代や60代の視聴者もいたと思う。放送局は情報機関であり、紹介した情報は期間を置いてホームページで公開するなどのフォローも必要だったと感じた。
- 他県の工芸品を販売する店の紹介は違和感を覚えたという意見があったが、県内で珍しく全ての商品が購入できるとのことなので、一つの情報だと考えた。自分の友人が来福した時に、どこに連れて行けば楽しんでもらえるかという目線で紹介する内容を選定した。
- 番組公式Instagramに掲載の写真が少ないとの指摘は、もう少したくさんの写真を撮って公開してもよかったと思った。制作スタッフの手間は増えるが、そうした作業も丁寧にこなし、ターゲットとなる視聴者に番組を届けたいと思う。

などの説明をしました。